

◆ 学 位	学 位 名	博士(看護学)聖路加看護大学	看護学修士 聖路加看護大学
	取得方法	課程博士	課程修士
◆ 学 歴	大 学	熊本大学教育学部特別教科看護教員養成課程 昭和61年3月卒業	
	大 学 院	聖路加看護大学大学院看護学研究科 平成9年3月卒業	
◆ 学 内 職 務 (2020年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 全学キャリア委員会委員 ▪ 学部キャリア委員会委員長 		
◆ 担当授業科目 (2020年度)	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 大学基礎ゼミ 		
◆ 職務上の実績に関する事項(資格,免許,特許,等)			
看護婦免許取得(第581777号) <ul style="list-style-type: none"> ▪ 高等学校教諭1級普通免許(第743号)(保健,看護) ▪ 養護教諭1級普通免許(第17号) ▪ 精神看護専門看護師(第14号) 			
◆ 専門研究分野		◆ キーワード	
精神看護学	高度実践看護	<ul style="list-style-type: none"> ▪ セルフケア看護会介入 ▪ 精神障害者 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ ケースマネジメント ▪ 高度実践看護
◆ 研究概要	精神障害者,ハイリスク患者に対するセルフケア看護会介入の評価かに関する研究		
◆ 所属学会	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 日本精神保健看護学会 ▪ 日本看護研究学会 ▪ 日本看護科学学会, ▪ PAS-SCT 看護学会 		
◆ 主要著書(5件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所,発表雑誌等,発表学会の名称
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 被災地内支援者のメンタルヘルス 	共	2020年2月1日	メデイカルフレンド社
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 災害後のスタッフへのこころのケア 	共	20193月1日	メデイカルフレンド社
<ul style="list-style-type: none"> ▪ PAS-SELF-CARE THERAPY A First PAS Self Care Therapy Book, In honor of Patricia Underwood 	共	2018年6月	PAS 心理教育研究所出版部
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 精神科リエゾンチームガイドブック 	共	2017年9月1日	医歯薬出版株式会社
<ul style="list-style-type: none"> ▪ 事例で読み解く 対応に苦慮する人への関わり方 	共	2015年7月1日	日総研
◆ 主要論文(5件程度)			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所,発表雑誌等,発表学会の名称
1 退院後早期に再入院となる行動化を有する境界性パーソナリティ障害患者のセルフケアへの看護介入と課題	単	2018年3月1日	日本 CNS 看護学会誌, 7-14, Vol. 3
2 Development of	共	2018年5月1日	Clinical Research and Trials, OAT, ISSN

specific care strategies to maintain and recover among survivors' health after Kumamoto Earthquake in 2016-intervention program to prevent PTSD and depression			2059-0377
3 行動化を有する患者への精神看護CNSの介入技法と治療的要因ーセルフケアモデルにPAS理論を用いてー	単	2016年11月	日本CNS看護学会誌, P5-12, Vol. 2
4 抑うつ状態にあるがん患者をケアする看護師のための教育プログラムの開発と評価	共	2019年3月	慶應義塾大学湘南藤沢学会, p24^40
5 がん患者の抑うつ状態に対する精神看護専門看護師によるケアの効果	共	2016年12月	日本看護科学学会誌, 36, P147-155
◆ その他（5件程度）			
書名・タイトル	単/共	発行年月日	発行所, 発表雑誌等, 発表学会の名称
1 看護職・高度実践看護師としての実践・研究能力双方を向上させる介入型事例報告・事例研究の展開-PAS-SCT 事例研究法を用いて	単	2019年11月	PASセルフケアセラピー看護学会誌, 第1巻, p24-28
2 高度実践看護師としてのCNSとしての歴史と課題	単	2019年9月	第33回日本赤十字看護学会学術集会, 東京
3 大規模災害後の看護職離職防止プログラムおよび人材育成トレーニングプログラムの開発	共	2019年8月1日	2018年三菱財団研究事業報告書
4 Development of specific care strategies to maintain and recover among survivors' health after Kumamoto Earthquake in 2016-Preventive intervention program for PTSD and depression.	共	2019年3月	A Report to WHO
5 被災者に対する心のケア, 被災者の立場で勤務する看護師への支援	単	2019年3月	平成30年度文科省「課題解決型医療人材育成プログラム」DVD作成